

札幌心療福祉専門学校

精神保健福祉科「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表

科目名	時間数	学年	実務経験
医学概論	30	1年	看護師として臨床経験がある教員が、その経験を生かし医学に関する基本的な知識を講義する。
心理学と心理的支援	60	1年	臨床心理士の資格を持ち、スクールカウンセラーとして教育機関での経験を生かし、授業内容が実際にどのような場面で生かせるのかを説明する。
ソーシャルワークの基盤と専門職	30	1年	社会福祉士の資格を持ち、医療ソーシャルワーカーとして医療機関に勤務している経験も交えて、講義する。
社会保障 I	30	1年	社会福祉士の資格があり、一般社団法人の代表理事である教員が、その経験を生かして社会保険を基本とする講義を実施する。
障害者福祉	60	1年	社会福祉士として医療機関や地域包括支援センターの勤務経験のある教員が、その経験を生かし障害者福祉に関し講義する。
ソーシャルワーク演習(共通)	30	1年	ソーシャルワーカーとして医療機関、社会福祉施設等で実務経験のある精神保健福祉士が、その経験を生かし担当する。
介護概論	60	1年	介護福祉士と介護支援専門員として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし考え方の基盤になる人間観や障害観、援助者としての価値観と介護過程の基本を講義する。
ソーシャルワーク実習	30	1年	各施設実習担当者、社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
高齢者福祉	60	1年	社会福祉士として相談業務の経験がある教員が、その経験を生かし実践に繋がる高齢者福祉知識と技術を講義する。
保健医療と福祉	30	1年	社会福祉士として社会福祉施設の勤務経験のある教員が、その経験を生かし保健医療サービスに関し講義する。
保健医療と福祉	30	1年	社会福祉士として社会福祉施設の勤務経験のある教員が、その経験を生かし保健医療サービスに関し講義する。
ソーシャルワーク演習(社会福祉専門) I	60	1年	社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かしソーシャルワーク演習(社会福祉専門) Iについて授業を担当する。
ソーシャルワーク実習指導(社会福祉) I	30	1年	各施設実習担当者、社会福祉士として社会福祉施設の勤務経験のある教員が担当する。
ソーシャルワーク実習(社会福祉) I	40	1年	各施設実習担当者、社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
社会福祉総論	15	1年	授業内容にかかわる社会福祉施設で勤務経験を5年以上有する社会福祉士である教員が授業を担当する。
カウンセリングの実際	30	1年	臨床心理士の資格を持ち、スクールカウンセラーとして教育機関での勤務経験を生かし、実際の面接で起きることについても併せて講義する。
手話	30	1年	公益社団法人札幌聴覚障害者協会に所属し、各専門学校、企業、小中学校などの手話講師経験のある教員が聴覚障害者の生活等の基本を講義する。
介護技術	30	1年	介護福祉士と介護支援専門員として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし安心・安全・安楽な介護技術の基本を講義する。
接遇マナー	15	1年	キャリアコンサルタントとして離職者の就職支援の経験と看護師・ケアマネジャーとして医療・福祉・在宅支援の現場での経験もいかし講義を行う。☑
社会保障 II	30	2年	社会福祉士の資格があり、一般社団法人の代表理事である教員が、その経験を生かして社会保険を基本とする講義を実施する。
権利擁護を支える法制度	30	2年	司法書士として成年後見人に就任中であり、その経験を織り交ぜて授業する。
ソーシャルワークの基盤と専門職(社会福祉専門)	30	2年	社会福祉士の資格を持ち、医療ソーシャルワーカーとして医療機関に勤務している経験も交えて、講義する。
ソーシャルワークの理論と方法(社会福祉専門)	60	2年	社会福祉士として相談業務の経験がある教員が、その経験を生かし実践に繋がる相談援助の知識と技術を講義する。
児童・家庭福祉 I	30	2年	社会福祉士の資格を持ち、福祉事務所・児童相談所・児童福祉施設の管理職の経験のある教員が、その経験を生かし児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉 I について講義する。
貧困に対する支援	30	2年	社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし低所得者に対する支援と生活保護制度について講義する。
ソーシャルワーク実習指導(社会福祉) II	60	2年	各施設実習担当者、社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。

科目名	時間数	学年	実務経験
ソーシャルワーク実習(社会福祉)Ⅱ	200	2年	各施設実習指導担当者、社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
精神医学と精神医療	60	2年	臨床心理士の資格を持ち、デイケアスタッフとして医療機関勤務の経験やスクールカウンセラーとして教育機関勤務の経験を生かして、障害の理解について解説する。
精神保健福祉の原理	60	2年	精神保健福祉士として精神科のクリニックで臨床経験のある教員が、その経験を生かし精神保健福祉の原理に関し講義する。
ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)Ⅰ	30	2年	精神保健福祉士の資格を持ち、医療機関や相談支援機関に勤務していた経験も交えて、講義する。
精神保健福祉制度論	60	2年	精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし精神保健福祉制度論について講義する。
ソーシャルワーク演習(精神専門)Ⅰ	30	2年	精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし精神保健福祉分野における相談援助について演習を行う。
ソーシャルワーク実習指導(精神)Ⅰ	30	2年	精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
社会・精神福祉総論Ⅰ	20	2年	精神保健福祉士または社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし社会・精神保健福祉に関し講義する。
情報Ⅰ	30	2年	特種情報処理技術者(旧通商産業省認定)、システムエンジニアとしてIT業界で活躍していた教員が、その経験を生かしパソコンの操作やインターネット検索、Wordを使用した文書作成の実習を行う。
記録の基礎と活用	30	2年	精神保健福祉士として長く精神科病院で勤務し、現在は精神科・心療内科のクリニックで勤務する臨床経験がある。その臨床経験を生かし、記録の基礎と活用の講義を行う。
福祉行財政と福祉計画	30	3年	社会福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が、その経験を生かし福祉行財政と福祉計画に関し講義する。
権利擁護と成年後見制度	30	3年	司法書士として成年後見人に就任中であり、その経験を織り交ぜて授業する。
福祉事務所運営論	30	3年	社会福祉士の資格を持ち、福祉事務所・児童相談所の管理職の経験のある教員が、その経験を生かし福祉事務所運営論について講義する。
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	60	3年	精神保健福祉士として臨床経験20年の教員が、その経験を生かし精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱに関し講義する。
精神保健福祉援助演習	60	3年	精神保健福祉士として臨床経験のある教員が、その経験を活かし精神保健福祉分野における相談援助について演習を行う。
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	60	3年	精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
精神保健福祉援助実習	150	3年	各施設実習指導担当者、精神保健福祉士として社会福祉施設で勤務経験のある教員が担当する。
社会・精神福祉総論Ⅲ	76	3年	精神保健福祉士または社会福祉士として社会福祉施設の勤務経験のある教員が、その経験を生かし社会・精神保健福祉に関し講義する。
情報と医療福祉Ⅱ	30	3年	情報処理技術者としてIT業界に勤務した経験のある教員が、その経験を生かして表作成の講義を行う。また、ソーシャルワーカーとして社会福祉施設の勤務経験のある教員が社会調査の一方法の講義を行う。
医事会計	30	3年	医療事務管理士 内科、循環器科、整形、回復期病棟での医療事務経験あり。医療事務の基本を講義する。
手話	30	3年	公益社団法人札幌聴覚障害者協会に所属し、各専門学校、企業、小中学校などの手話講師経験のある教員が聴覚障害者の生活等の基本を講義する。
接遇マナーⅡ	15	3年	キャリアコンサルタントとして離職者の就職支援の経験と看護師・ケアマネジャーとして医療・福祉・在宅支援の現場での経験も生かし講義を行う。
合計	2121		